

木造実峰良秀像

指定区分	県指定重要文化財(彫刻)
読みかた	もくぞうじっぽうりょうしゅうぞう
所在地	井原市西江原町 永祥寺
指定年月日	平成11年3月16日
解説	寄木造、総高106cm。実峰良秀は、能登出身の曹洞宗の僧で、備中国の那須氏に招かれ、備中地方初の曹洞宗寺院永祥寺の開山となった。像は室町時代前半の作で、個性豊かな容貌は、この僧の面影を留めているものと思われる。
アクセス方法	
公開状況	
設備	
備考	